

令和4年度 理科新任教員研修会

公益社団法人 静岡県私学協会

1. 研修目標 「探究心を育む授業」
2. 実施日時 令和4年11月1日（火）13：00～16：00（受付12：40～）
3. 研修会場 静岡県富士見中学校・高等学校
富士市平垣町1-1 電話0545-61-0250
4. 対 象 理科新任教員及び教職経験5年以下の教員等
5. 日 程
 - 12：40～13：00 受 付（管理棟玄関）
 - 13：00～13：20 開会式（第二会議室）
挨拶 理科部会長 荻原 義隆
（静岡県富士見中学校・高等学校 校長）
諸連絡 理科副部会長 青木 翔平（同校教諭）
 - 13：20～13：25 移 動
 - 13：25～14：15 研究授業 1 「物理基礎」 高橋 卓真（同校教諭）
「波の性質に関わる実験」
 - 14：15～14：25 休憩・移動
 - 14：25～15：15 研究授業 2 「生 物」 小林 淳（同校教諭）
「バイオテクノロジーと人間生活」
 - 15：15～15：25 休憩・移動
 - 15：25～16：00 研究協議
講 評 理科部会長 荻原 義隆
 - 16：00～ 閉 会
挨拶 理科副部会長 青木 翔平
6. 参 加 者 28名
7. 参加者アンケートより
 - ① 今回の研修会に参加して
 - 1)とても参考になった…7名 2)参考になった…9名 3)物足りない…0名
 - ② 感想等
 - ・他校の先生の授業を見ることができるのは良い機会であった。
 - ・実験の手法や前後の単元の関係などを意識した授業を見ることができ参考になりました。

- ・小さい頃から遊んでいるような身近なものを使い感覚的に学べるのがよいと思った。
- ・実際の社会問題につながる内容となって良いが、話し方に工夫が必要だ。
- ・授業の評価や実践例が学べた。
- ・ICTの活用や演示実験などが参考になった。
- ・生徒とやりとりをしながら授業を進めたり、映像だけでなく実物を見せたり、また予想・結果・考察という問題解決の過程を大切にしているのが良かった。
- ・科学技術に関係する社会的諸問題を取り扱い、生徒が意見を持つことを大切にしている点は良かった。
- ・ウェブマシンの使い方が参考になった
- ・体感させる授業のやり方やバイオテクノロジーに関する詳しい話が聞けた。
- ・観点別評価方法について参考になる意見が聞けた。
- ・探究心を実験ではなく、内容の中でやっていく工夫がとても面白かった。

③ 今後のテーマについて

- ・観点別評価に関する具体例や共有を行う内容
- ・実験等ではなく通常の座学や理論講義、問題解説へのアプローチ
- ・ICTの活用、実験の指導
- ・授業で扱う実験やその実験のこつなど
- ・新学習指導要領にコミットした授業
- ・今回は物理と生物だったので化学をお願いしたい
- ・夏の巡検のような機会を設定してほしい
- ・農場、果樹園、収穫体験、工場見学等
- ・生物で実演、実物を見ることが出来る内容などをみたい
- ・細胞などの探究を入れにくい単元の授業を見たい